

る り こ う 通 信

Vol.14

2022 November

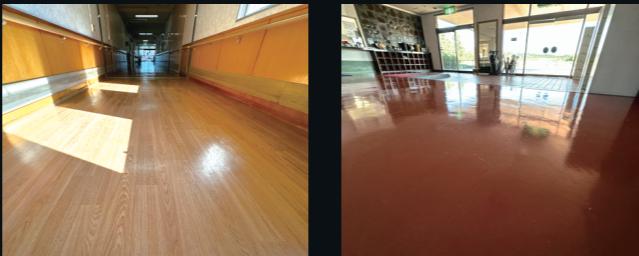
ダイトロン福祉財団様より 空気清浄機を寄贈

ダイトロン福祉財団様より、空気清浄機を4機寄贈していただきました。寄贈していただいた空気清浄機は利用者が集う多目的ホールに設置しました。綺麗な空気で過ごすことができ、利用者だけでなく職員からも喜びの声を聞いています。この度は、ありがとうございました。



るりこう園全館の ワックス掛けを行いました

家族会の助成のもとるりこう園全館ワックス掛けを行いました!蓄積された汚れやくすみが綺麗さっぱり無くなり、ワックス掛けしたことであ艶やかになりました!明るくなりました!利用者からも綺麗になったと喜びの声が聞こえています。ありがとうございました。



編集後記

特集でもあったように、去る10月5日るりこう園にて花火大会が行われました。結果は大成功!でしたが、編集委員としてはドキドキの連続でした。まず当日の天気です。予報はあいにくの雨マーク。雨天中止なので、雨だと特集を変更する必要が…。次に決行となった場合でも一瞬の花火を撮影する難しさがあります。(現に私の撮った花火は大火事のよう…。)ヒヤヒヤしながら完成した広報誌ですが、お楽しみ頂けたら幸いです。

(編集委員)

不定期連載 主任コーダの想い

利用者さんの居室ののれんに書いている文…「ありのまんまのあなたでいいよ」この言葉を見るたびに、心の扉を優しくノックし「自分!!無理してないか?」「自分!!優しい気持ち忘れてないか?」そんな問い合わせをしてくれているよう、「ホッ」と一息つかせてくれます。「ありのまんま」で仕事するのは難しいのは事実。自分に必要な飾り(笑顔、優しさ、気遣いなどなど…)はどんな人にも必要です。でも飾りすぎないで『ありのまんまのあなたでいいよ』

求人!
初めてでもOK!
資格取得のサポートあり!
あなたに合った働き方できます!

正規職員
パート

スタッフ大募集!



社会福祉法人

瑠璃光会

障がい者支援施設 るりこう園
福祉ホーム サンライス野上野

〒528-0224 滋賀県甲賀市土山町野上野497

Tel:0748-66-1345 FAX:0748-66-1065

E-mail:rurikouen@ac.koka.jp

障がい者支援センター かがやき/きらっと/ろーぶ

〒528-0037 滋賀県甲賀市水口町本綾野1978-7

TEL:0748-65-2717 FAX:0748-65-2718

瑠璃光会ホームページ 瑠璃光会Instagram

本紙に掲載した写真は、利用者および家族に了承を得ています。



るりこう花火大会開催!

-夏の終わりの夜空を彩る色鮮やかな花火-

- Contents -

P2・3 特集「夏の終わりに」

P4・5 るりこう園の日常『音楽クラブ・アロマテラピー』/栄養士だより

P6・7 きらっとかわら版／通所だより／ろーぶNEWS

P8 (株)ダイトロン様より空気清浄機を贈呈

るりこう園全館ワックス掛けを実施

不定期連載 主任コーダの想い／編集後記

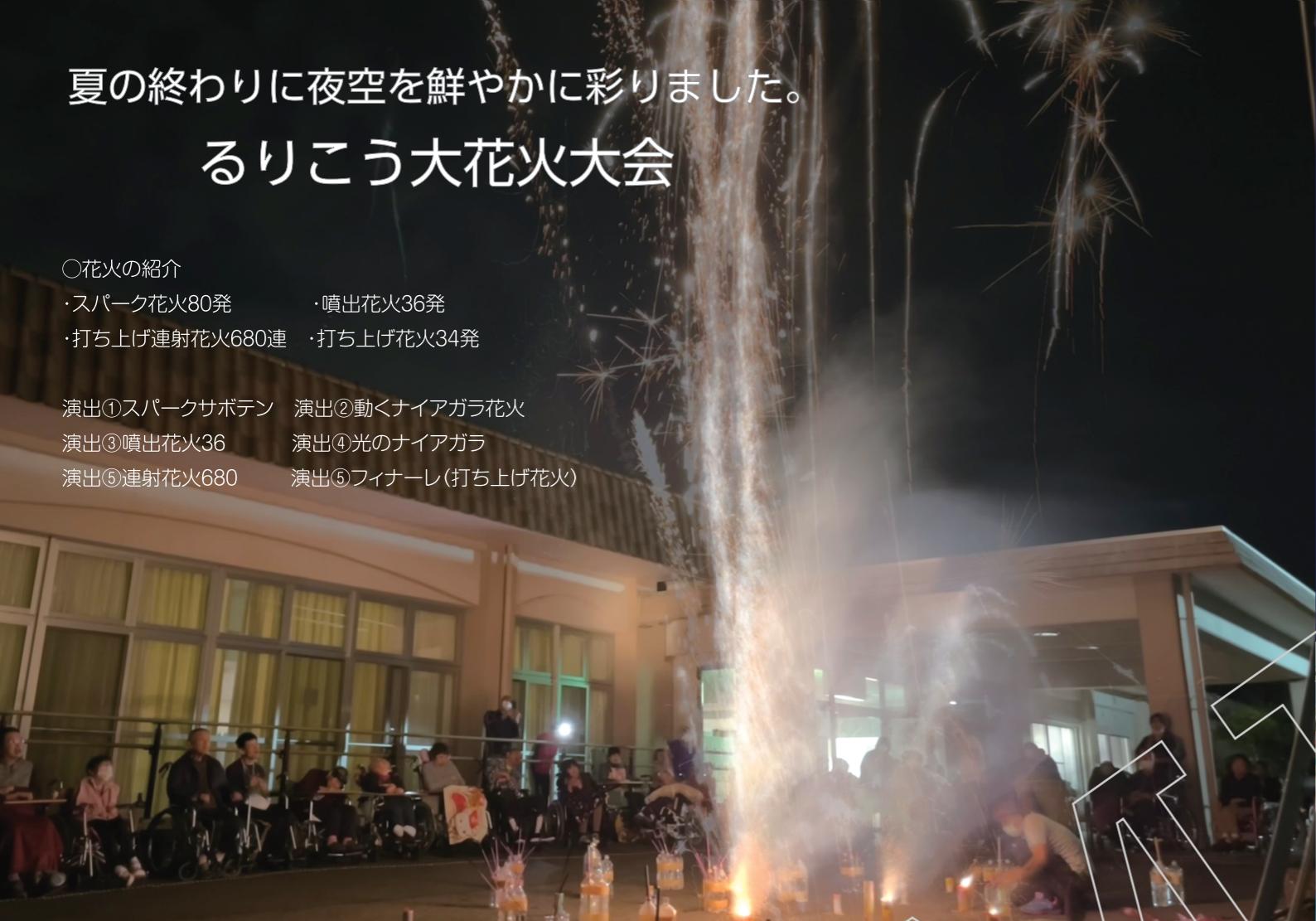
夏の終わりに夜空を鮮やかに彩りました。

るりこう大花火大会

○花火の紹介

- ・スパーク花火80発
- ・噴出花火36発
- ・打ち上げ連射花火680連
- ・打ち上げ花火34発

- 演出①スパークサボテン 演出②動くナイアガラ花火
演出③噴出花火36 演出④光のナイアガラ
演出⑤連射花火680 演出⑥フィナーレ(打ち上げ花火)



暑さが和らぎ夏の終わりを感じる10月上旬。夏の風物詩である花火大会を、るりこう大花火大会と題してを開催しました。花火は噴出花火と打ち上げ花火を用意し、夜空を色鮮やかに彩りました。



まるで光る壁のように。
ナイアガラの滝を模した花火



最初の花火は、職員と利用者様全員で声を合わせた「たまや～」の合図で打ち上げました。680発余の花火は、夜空を彩り盛大な花火の音を響き渡させていました。利用者の皆様は花火を見ながら自然と笑顔を浮かべられ、見終わった後は「感動した」「綺麗やった」と喜びのお声をいただきました。

かがやき『夏まつり』

今年の夏は、地域のお祭りも開催され、賑やかな夏を過ごされた方も多いのではないでしょうか。かがやきでもこの夏、毎年恒例となりつつある「夏祭り」が行われました。頭にハチマキを巻いて、わいざ祭りの会場へ!いつもの活動とは異なる雰囲気には、ワクワク♪が止まりません。

ゲーム会場には、「千本釣り」や「ヨーヨー釣り」、「射的」など色々なゲームがありました。上手く出来たり、出来なかつたり。嬉しそうな顔や、真剣な顔、たくさんの表情を見せてください、会場は賑わっていました。ゲームも楽しいけれど、祭りといえば、やっぱり屋台!「たこやき」や「フランクフルト」「チョコバナナ」いろいろな屋台が並びました。その中でも、今年の目玉は「綿菓子」!自分たちで作る綿菓子は、夏の最高の思い出。「美味しい♪」と喜んでくださっていました。これからもいろいろな表情を見せていただけよう、活動に取り組んで行きたいと思います。



るりこう園『納涼会食会』

納涼会食会を行ないました。わたがし・ポップコーン作りの実演や利用者参加型のスイカ割りがあり、普段とは違う夏祭りの雰囲気を存分に楽しんでいました。また、食事は屋台メニューの提供があり会食後には「美味しい」と笑顔が多く見られました。



スイカ割り

職員2名が利用者様の声掛けのもと、真剣勝負でスイカ割りを行ないました。皆で「右」や「前」等、方向を言いながら一丸となって取り組む姿は圧巻でした!



わたがし・ポップコーン作りの実演

利用者様の目の前でわたがし・ポップコーン作りを行ないました。皆さん綿菓子とポップコーンが出来る様子に釘付けで楽しんでいました。出来た後の綿菓子とポップコーンは利用者様一人一人に提供し夏を感じて頂くことが出来ました。

るりこう園 沐浴大改修を終えて

一利用者はもちろん、職員にも優しい浴室になりました

るりこう園浴室大改修を終えて早いもので半年が経ちました。

今号では利用者さんと職員に、改修を終えた浴室の使い心地等を聞いてみました!

《利用者さんの声》

- ・新しいお風呂になって嬉しい。
- ・一般浴槽が綺麗で広くなつて気持ちがいい。
- ・ミスト浴は最初どんなものか分からなかつたけど入つてみると気持ちがいい。
- ・ストレッチャーに乗る時、機械(リフター)なので最初は怖かつたけど今は安心。



↑天井走行リフターで移乗している様子

アロママッサージ

一利用者の皆さんに癒しの時間を一

るりこう園の新たな日課活動としてアロマオイルを用いたアロママッサージの活動を始めました。利用者さんの心と身体に癒しをという職員の想いからスタートしたこの活動。職員がアロママッサージの講習会に参加しての活動なので本格的です!アロマオイルも様々なものを用意しました。実際に脚や腕、腹部などに施術を受けられた利用者からは、「良い匂いがする」、「気持ちがいいです。」と喜びの声を聞くことができました。



音楽クラブの練習風景 一土山文化祭の発表に向けて

11月に開催予定の『あいの土山文化祭』に向けて、音楽クラブの練習活動が本格的になつてきました。久しぶりの参加とあって、部員の皆さんは本番に向けて意気込んで練習に取り組まれています!部員さんにお話を聞いてみると、『本番は緊張するけど、精一杯頑張ります。』、『踊って歌うのは楽しい』と嬉しそうに話されていました。当日は、演奏に合わせたベル演奏や歌唱、踊りを交えたりして皆さんに日頃の練習成果をお披露目します!



栄養士だより

るりこう園では今年度も納涼会食会が実施され、それに伴いお祭りらしい食事を提供させていただきます。

そして、夏が終われば秋。芸術の秋を紹介させていただきます。

今回紹介するのは、九月十日に提供了「十五夜献立」です。十五夜といえどお月見、ということで、月見うどんとお月見大福、そして十五夜は別名「芋名月」と呼ばれているため、副菜には里芋の土佐煮を提供させていただきました。



メニューは、利用者さんに作ったアンケートの中でも人気の高かったやきそば、たこ焼き・鶏の唐揚げ・たいやきの4品。食器には使い捨てのものを使用し、見た目からもお祭りの雰囲気を楽しんでいただけました。

また、行事食以外にも栗ごはんや

さつまいもごはん、秋刀魚の塩焼きなど、色々な「食欲の秋」があつたかと

作り方

- ① 白菜を 1cm 幅に切る。
(芯の部分は固いため千切り)
- ② 白菜・人参を茹で、水気を絞る。
- ③ ②に大葉・ごまを混ぜ、調味料で和える。



材料(4人分)

白菜: 5枚程度
にんじん: 1/5本
大葉: 3枚
ごま(白): 適量

調味料

薄口醤油: 小さじ 1
みりん: 小さじ 1
ゆかり: 3g

これからが旬!
白菜のゆかり和え

通所だより

クッキング活動をしました

たまには失敗もあるのがクッキングというものです。暑くなってきてテレビでかき氷の特集をよく見かけるようになり、通所でもやろう!という話に。銘水でできた氷は手に入らないけど、銘水で淹れた市販のコーヒーを凍らせたらいいのでは?それをかき氷にしたら、もしや某コーヒー店のフラッペのようになるのでは…?と期待を膨らませ、いざ実践。しかし試食された利用者さんに感想を聞くと、「うん…あの…おいしいよ。」と微妙な反応でした。職員も食べてみると、期待とはかなり違う仕上がりに…(勝手に期待だけ膨らんでいたこともあります)。しかし失敗は成功のもとです。「次はこうしたらええんちゃう?」と、もう次の話ができるのが通所のいいところです。



創作活動

今年の夏の飾り付けは、お花をよく作りました。アジサイ作りでは花の形に切った色紙をボウル型の紙皿の裏に貼り付けて、花の球体を表現しました。小さな花びらを丁寧に貼り付けられる方、葉っぱを台紙からはみ出るくらい大胆に貼られる方と色々おられ、個性あふれる作品が揃いました。ヒマワリ作りでも紙皿に花びらを貼って作成しましたが、こちらは種の部分の表現にオリジナリティが出ました。隅々まで茶色く塗りつぶす方もいれば、職員と一緒に一つ一つ丸いシールを貼る方もおられました。どちらもぎっしり種ができるヒマワリとなり、赤い太陽や青い空をバックに壁に貼ると、力強い真夏のワンシーンになりました。



土山中学校の生徒さんが職場体験に来られました

職場体験学習に、土山中学校の生徒さんが3名来られました。体験2日目の午後、通所のレクリエーションのサポートをしていただくことに。活動内容はbingoゲームなのですが、数字ではなく夏の季語を使ったbingoです。たくさんの季語を挙げてもらったり、利用者さんと一緒にbingoカードをチェックしてもらったりしました。若いパワーが加わっていつもと違う雰囲気が流れ、活気ある時間を過ごすことができました。「学生さんが来ると楽しいね」と利用者さんも活気ある表情になり、みんなが元気をもらえた一日でした。中学生の皆さん、来てくれてありがとう!

きらっとかわら版

自己決定支援といえば
大きさかもしれませんが…

きらっとでは可能な限り、“利用者自身に決めてもらう”ということにこだわっています。(ただし、危険が予想される場合を除いてですが。)

「そんなことは当たり前」と思う方や「どんな大それたことをしているんだ?」と思う方もおられるかもしれません、私たちがしていることはそんなに難しいものではありません。まず、“本人に尋ねてみる、そして耳を傾ける”ことです。例えば、活動で使う曲を選んでもらったり、制作で使用する材料の色や形を選んでもらうなども、そのひとつ。その結果、うまくいかなかったこともあります、うまくいかないことは決して悪いことではなく、一つの経験になればとの思いからです。また同時に、子供たちの様子を見ていると、自分で選んだことに対する達成感や、選んだものに対する愛着が感じられます。



ろーぶ NEWS

相談支援センターろーぶでは、地域で生活をされている障がいをお持ちの方やそのご家族からお困り事やご希望をお聞きし、利用できる福祉サービス等の提案や事業所とのサービスの調整をおこなったり、その他生活についての色々な相談をしています。相談の他にも中途障がいの方や聴覚障がいの方を対象としたサロン活動や、パソコン教室などもおこなっています。



令和4年 年賀状講習会



トコモハーティ商店



パソコン教室
金曜・土曜 午前・午後
マンツーマンで受講